

議 長	副議長	局 長	書 記	書 記

(様式2)



2023年 5月23日

香美市議会議長 山本芳男 様

市民クラブ
代表 利根健二



調査研究等報告書

下記のとおり実施しましたので報告します。

記

1. 日程 5月11日
2. 場所 徳島県 三好市
3. 目的 ①サテライトオフィス 誘致の先進地視察
(交流施設視察・コンサルジュ事業・行政の役割等)
②休廃校施設の有効活用
4. 該当する政務活動費の使途項目
バス代(借り上げ料)
5. 支出経費(内訳は裏面記載)
57,770円
6. 参加議員名
山本芳男・利根健二・小松孝・山崎眞幹・中平麻衣・公文直樹・有光収三
7. 調査研究成果の概要、所見
別添
8. 成果物、資料等
別添
9. 特記事項
無し

(裏面)

区 分			金 額
交 通 費	鉄 道	自 至 往復	
	船	自 至 往復	
	航 空	自 至 往復	
	バス・ タクシー代	自 至 往復 km	
	借上料	香美市・三好市 バス 終日借り上げ料	57,770円
宿 泊 費			
参 加 費			
駐 車 場 代			
資 料 印 刷 費			
会 場 費			
講 師 謝 金	謝礼金		
	鉄 道	自 至 往復	
	船	自 至 往復	
	航 空	自 至 往復	
	バス・ タクシー代	自 至 往復 km	
	宿 泊		
	食 事 代		
	借上料		
合 計			57,770円
(特記事項)			

2019年に次いで2度目の三好市視察である。今回も市長をはじめ執行部にも同行を求めた。

先進地における多くの取り組みにおいて、議員執行部共通の認識を得たものと思う。

また、視察に先立ち、データプロの澤野氏に来庁いただき、事前研修・情報交換をしていたことが、視察の効果をより引き出したのではないかと思う。

議員側からは一般質問等で政策提案がされるものと思われる。

サテライトオフィス誘致

「とくしまサテライトオフィスプロジェクト」は「とくしま集落再生プロジェクト」の一環として、2011年度より開始された。2018年12月末現在で、サテライトオフィスの立地件数は62社を数え、それに伴って一定程度の移住者を迎えるとともに、地元雇用ももたらしている。その年の集計では北海道と並んで全国1位のサテライトオフィス開設企業数となっている。

サテライトオフィスの市町村別内訳では、美波町、神山町、美馬市、三好市に多く進出している。最初に実証実験が行われた神山町が当初はリードしていたが、その後、美波町が急進した。2016年度より総務省「お試しサテライトオフィス」モデル事業として「にし阿波・サテライトオフィス誘致促進事業」が実施されると、三好市、美馬市への進出が目立つようになった。

短期間での企業誘致の成功要因としては、①高速のブロードバンド環境の存在 ②優れた地域景観資源の存在 ③古民家など遊休建物ストックの存在 ④各市町におけるキーパーソンの存在 ⑤ジャストシステム社に関係したICT人材の存在 ⑥四国遍路に由来する「お接待文化」の存在である。と言われている。

今回も、三好市の状況を、データプロの澤野氏の案内にて視察する。視察場所は【三好市交流拠点施設「真鍋屋」MINDE】【旧政海旅館】である。

三好市の関係者からは、「雇用の場の確保・人口減少対策・税収アップはもちろん、社員が地域の様々な活動に参加してくれるなど、地域にとっては誘致活動に係る労力や費用を考えると、よりはるかに効果がある」と聞きく。

香美市は、自然環境に加えて、高知工科大学の存在、高知空港を経由した都市部へのアクセスなど資産を有効利用した取り組みを行えば、必ず進出企業が得られると確信する。

以下ポイント

- ・高知県および香美市で行える支援策（補助金制度）を整理し丁寧に広く広報することが大切である。
- ・都市部への誘致活動では、進出企業の伝手を頼って、誘致説明会を開催するのは有効である。
- ・担当職員の熱意はとても重要である。
- ・行政だけでなく、地域の魅力も重要である。ハード環境にプラスして魅力あるまちづくり&人づくりも必要である。
- ・民間のパトロンのような応援は欲しい所である。
- ・商工会・工科大学のパイプも重要と考えられる。

休廃校利用の利活用

旧廃校施設の利用は積極的に行っており、視察先を迷うほどである。今回は、「ハレとケ」デザイン社を、澤野氏の案内で視察する。

旧出合小学校後にて、宿泊・サウナ・コーヒー店を運営している。Iターン者であり、力強さを感じる方であった。

- ・行政窓口の熱意は重要である。
- ・旧廃校施設等の利用・有効活用に対する行政の姿勢が香美市と違って柔軟で、積極的である。市長の姿勢も重要である。

領 収 証

香美市議会 市民クラブ 様

金額									

但し R5.5/11 バス代として

上記金額確かに領収致しました

令和 5 年 5 月 23 日

〒781-4212
高知県香美市香北町美良布1061番地1
有限会社 香北観光
有限会社 香北観光トラバ
代表取締役 熊瀬 文彦
電話 (0887) 59-3393



受領者印

